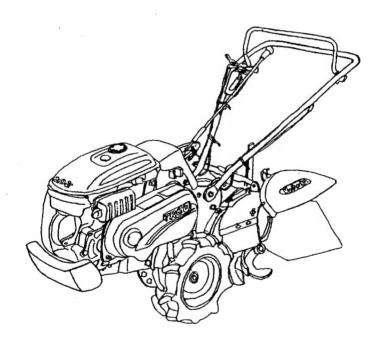
クボタロータリ専用機

取扱説明書(補足説明)







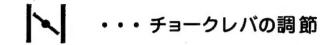
ご使用前に必ずお読みください いつまでも大切に保管してください

Kubota

操作装置のシンボルマーク

運転操作及び保守管理のために、操作装置のシンボルマークが使用されています。 これらの表示に従って誤操作のないようご注意ください。

R ・・・・変速位置が後進





・・・燃料給油レベル 上限



・・燃料給油レベル 下限



・・・ギヤーオイル



••ガソリン燃料

●・・・燃料コック「開」

C・・・燃料コック「閉」

はじめに

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございました。

この取扱説明書は「TR60-70」取扱説明書の補足説明書になっていますので

「TR60-70取扱説明書」と併用してお読みください。一部異なります。

製品の正しい取扱方法、簡単な点検及び手入れについて説明しています。

ご使用前によくお読みいただいて十分理解され、お買い上げの製品が優れた性能を発揮し、かつ安全で快適な作業をするためにこの冊子をご活用ください。

また、お読みになった後必ず大切に保管し、分からないことがあった時には取出してお読みください。なお、製品の仕様変更などにより、お買い上げの製品とこの説明書の内容が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

▲ 安全第一

本書に記載した注意事項や機械に貼られた **企** の表示がある警告ラベルは、人身事故の危険が考えられる重要な項目です。よく読んで必ず守ってください。

なお、警告ラベルが汚損したり、はがれた場合はお買い上げの販売店に注文し、必ず所定の 位置に貼ってください。

■注意表示について

本取扱説明書では、特に重要と考えられる取扱い上の注意事項について次のように表示しています。

▲ 危険:注意事項を守らないと死亡または重傷を負うことになるものを表示しま

す。

▲ 警告:注意事項を守らないと死亡または重傷を負う危険性があるものを表示し

ます。

▲ 注意:注意事項を守らないとけがを負うおそれがあるものを示します。

要:注意事項を守らないと損傷や故障の恐れがあります。

補 足:その他、使用上役立つ補足説明をしています。

目次

	安全に作業するために		1
	警告ラベルとその取扱い		1
	サービスと保証について	(TR60-70の取扱説明書をご覧下さい。)	
	1. もうおぼえられましたか	各部分の名称と装置の取扱い	3
)	2. 作業前にこれだけチェック	作業前の点検について (TR60-70の取扱説明書をご覧下さい。)	
	3. このように運転します	上手な運転のしかた (TR60-70の取扱説明書をご覧下さい。)	
	4. こんなときどうする	簡単な手入れと処置	4
	5. 作業が終わったら	(TR60-70の取扱説明書をご覧下さい。)	
`	付記・主要諸元、一覧表、主な	消耗品一覧表、標準付属品	8

______ 警告ラベルとその取扱い

品番 60932-48251



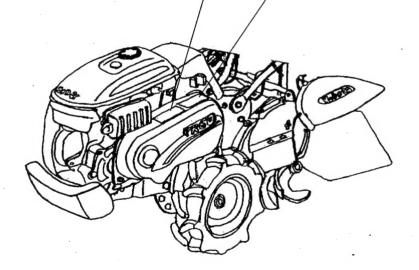
【ラベルのメンテナンス】

- 警告ラベルは、いつもきれい にして傷つけないようにして ください。
- (2) 警告ラベルが汚損したり、は がれた場合はお買い上げの販 売店に注文し、新しいラベル に取り替えてください。
- (3) 新しいラベルを貼る場合は、 汚れを完全にふき取り乾いた 面にして元の位置に貼ってく ださい。

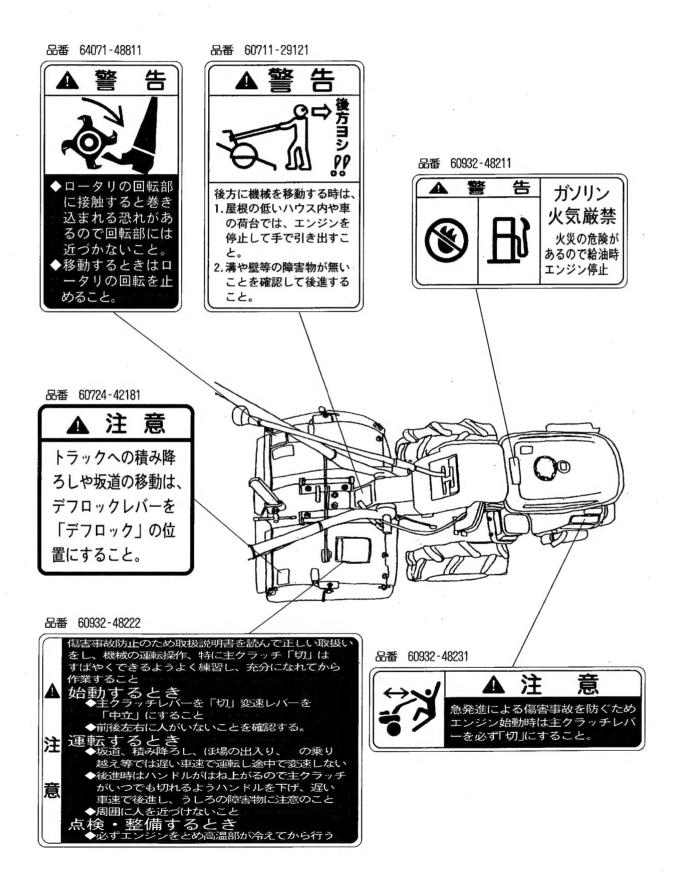


巻きこまれるおそれがあるので、 このカバーをはずしたままエンジンを始動しないこと。 点検、整備後は、必ずカバーを装

品番 62451-28111

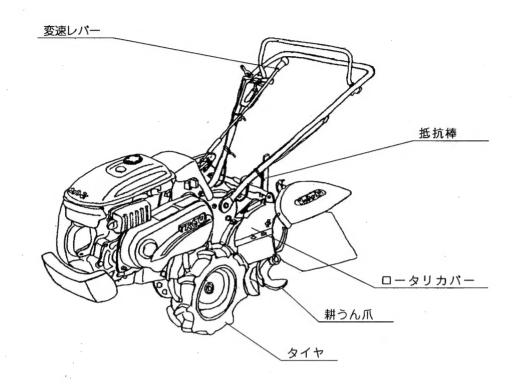


警告ラベルとその取扱い



1 もうおぼえられましたか? ● 各部の名称と装置の取扱い

(TR60・70の取扱説明書も合わせてご覧下さい)



■変速レバー

変速操作は主クラッチ「切」でおこないます。

(1)変速は前進2段、後進1段です。

(2)ロータリは前進1段で「正転」・「逆転」です。

①の位置 後進します。耕うん爪は まわりません。

②の位置 低速で前進します。

③の位置 高速で前進します。

④の位置 低速で前進し、耕うん爪が

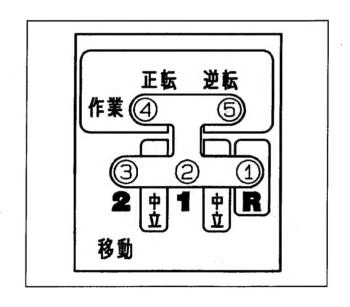
正転します。

⑤の位置 低速で前進し、耕うん爪が

逆転します。

▲ 警告

●エンジンを始動する前に、必ずレバーを 「中立」にしてください。



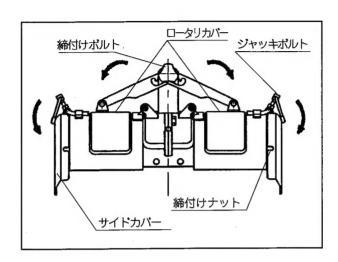
●簡単な手入れと処置

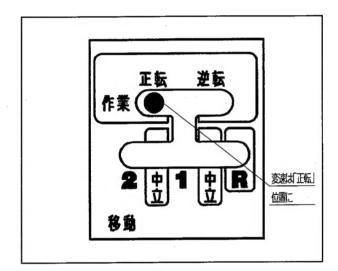
■耕うん

- (1)爪軸を耕うんの向きに取付けてください。(6ページ参照)
- (2)締付けボルトを緩めてロータリカバーを水平までさげます。次に締付けボルトで充分に固定してくたさい。

サイドカバーはジャッキボルトを緩めて下まで下げます。次に締付けナットとジャッキボルトで固定してください。

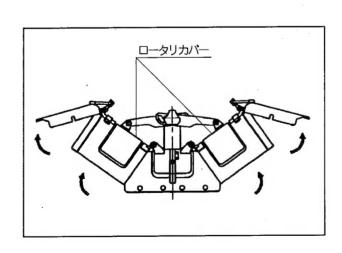
(3)ロータリ「正転」で作業を行ってください。





■うね立て

- (1) 爪軸をうね立て作業の向きに取付けてください。(6ページ参照)
- (2)締付けボルトを緩めてください。ロータリカ バーを用途に合わせて調節してください。サ イドカバーはジャッキボルトで調節してくだ さい。



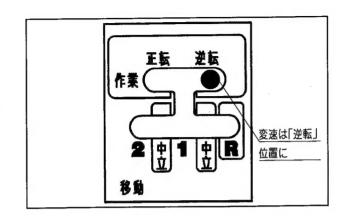
4 こんなときどうする?

●簡単な手入れと処置

(3)ロータリは「逆転」で作業を行ってください。

₩ 告

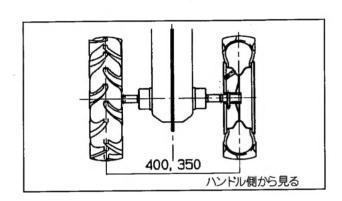
●爪軸、カバー調節時は、エンジンを必ず 停止してください。



■車輪幅の調節のしかた

作業にあわせて車輪幅を調節してください。 ピン穴位置により調節できます。

●車輪幅の調節時は、エンジンを必ず停止してください。



■抵抗棒位置の調節

抵抗棒は、耕深を決める装置です。 圃場の硬さ や必要な耕深によって調節してください。 調節 は、ジャッキボルトをゆるめ抵抗棒の後部の線 をカバー上端に合わせジャッキボルトを締め上げます。

(1) 最上の線 ……… 機械がもぐる時(ロータリ逆転)

(2)2番目の線----- 浅く耕したい時(ロータリ正・逆転)

(3)3番目の線-----標準です。 (ロータリ正・逆転)

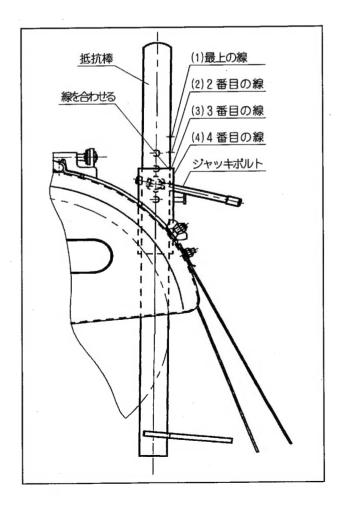
(4)4番目の線-----深く耕したい時(ロータリ正転)

重要

●調節後はジャッキボルトを確実に締めてくだ さい。

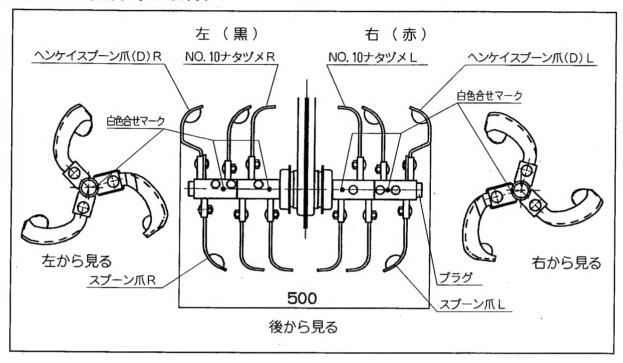
企業告

●抵抗棒の調節時は、エンジンを必ず停止 してください。

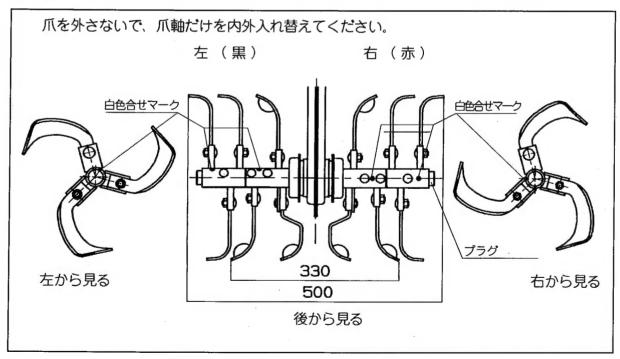


爪軸の取付け方

■耕うん(出荷時の取付)



■うね立て



4 こんなときどうする?

●簡単な手入れと処置

- ●爪の内外の向きをまちがえないようにしてください。
- ●耕うんとうね立ての爪の向きを変えるには、爪を外さないで、 爪軸を内外入れ替えてください。
- ●爪軸に泥が入らないようにプラグをつけております。 かならず取付けてください。
- ●作業前には爪の取付けボルト・ナットに緩みがないか確認し、 増し締めをしてください。
- ●爪を交換後は、ボルトを確実に締めてください。

▲ 警告

- ●爪の交換時、また爪軸の取付け、取外し時は 必ずエンジンを停止してください。
- ●サイドカバーを外した時は、危険ですから必ず取付け、ボルトを確実に締付けてください。

付記・主要諸元・主な消耗部品一覧表・標準付属品

主要諸元

	型 式 名		TR60 – U		
機体寸	全 長 mm		1450		
体计	全 幅 mm		570		
法	全 高 mm		1060		
	質量(重量) kg		100		
	名 称		GH170-1-E-TR2-KN		
_	種類		空冷 4 サイクルOHVガソリンエンジン		
_	出力/回転速度 kW/min ⁻¹		2.9/1600		
ン	(PS/rpm)		(4.0/1600)		
	最 大 出 力 kW(PS)		4.0(5.5)		
ジー	総 排 気 量 cm³(cc)		169		
	始 動 方 式		リコイルスタータ		
ント	使 用 燃 料		自動車用レギュラーガソリン		
	燃料タンク容量 ℓ		2.0		
	エアクリーナ方式		湿式エアクリーナ		
	タイヤ		3.50-7		
_	主クラッチ方式		ベルトテンション		
	操向クラッチ方式		なし(デフ装置付)		
	変 速 段 数		F2•R1		
	駆 動 方 式		センタードライブ		
	耕 う ん 幅 mm		500, 330		
	爪 回 転 径 mm		330		
	耕うん軸形状		丸軸(φ29)		
	変速段数		正転1・逆転1		
	耕うん爪数	右	スプーン爪 2 、変形スプーン爪 D 1 NO.10耕うん爪 3		
タ		左	スプーン爪 2 、変形スプーン爪 D 1 NO.10耕うん爪 3		
IJ	爪軸回転速度/エンジン回転速度		正転251/1600		
	min ⁻¹ (rpm)		逆転281/1600		

付記・主要諸元・主な消耗部品一覧表・標準付属品

標準附属品

品名	数量/台	備考
ドライバ	1	(プラス)
プラグボックス	1	
取扱説明書	1	T R 60 • 70
取扱説明書	1	T R 60 - U
保証書	1	

主な消耗品一覧表

○本機関係

品 名	品 番	数 量	備考	
VベルトSB36	60711 - 13120	1		
ケーブル(シュクラッチ)	60711 - 22120	1		
ケーブル(デフロック)	60711 - 22140	1		
ケーブル(スロットル)	60711 - 22240	1		
シャジクピン	61141-17130	2	タイヤ取付用	
スナッピン8(Bカタ)	05516-5080	2	"	
マルピンM10	91201 - 36430	6	爪軸取付用	
スナップピン	05515-51000	6	"	
オイルシール	60711-12960	2	車軸	
オイルシール	92201 - 17490	2	耕うん軸	
変形スプーン爪(D)L	60724 - 32170	1		
変形スプーン爪(D)R	60724 - 32180	1		
スプーン爪L	91201 - 23570	2		
スプーン爪R	91201 - 23580	2		
NO.10ナタ爪 L	60724 - 32150	3		
NO.10ナタ爪R	60724 - 32160	3		
ツメトリツケボルト	91201-11470	12		
ロッカクナット	02118 - 50100	12		
バネザガネ	04512-50100	12		

○エンジン関係

品 名	品 番	数量	備	考
スパークプラグ	13902 - 67710	1		
フィルターエレメント	E3131-43160	1		
エアクリーナーパッキン	12643 - 11300	1		
エアクリーナーエレメント	EG424-11080	1		

株式会社クボタ

株式会社クボタ 機 械 札 幌 事 務 所: 電(011)662-2121 〒063-0061 札幌市西区西町北16丁目1番1号 機械東日本事務所: 電(048)862-1121 〒338-0832 さいたま市西掘5丁目2番36号 機械西日本事務所:電(072)241-8506 〒590-0806 堺市緑ヶ丘北町1丁目1番36号 福岡市東区和白丘1丁目7番3号 機 械 福 岡 事 務 所: 電(092)606-3161 〒811-0213 クボタ機械サービス株式会社 本社営業技術部:電(072)241-8092 堺市石津北町64番地 〒590-0823 北海道営業技術推進部:電(011)662-2121 札幌市西区西町北16丁目1番1号 〒063-0061 秋田営業技術推進部:電(018)845-1601 〒011-0901 秋田市寺内字大小路207-54 仙台営業技術推進部:電(022)384-5162 名取市田高字原182番地の1 〒981 - 1221 東京営業技術推進部: 電(048)862-1588 さいたま市西掘5丁目2番36号 〒338-0832 新 潟 営 業 技 術 推 進 部: 電(025)285-1263 新潟市上所上1丁目14番15号 〒950-0992 金 沢 営 業 技 術 推 進 部 : 電(076)275-1121 〒924-0038 松任市下柏野町956-1 名古屋営業技術推進部:電(0586)24-5111 〒491-0031 一宮市観音町1番地の1 大阪営業技術推進部:電(072)241-8551 〒590-0806 堺市緑ヶ丘北町1丁目1番36号 米子営業技術推進部:電(0859)33-5011 〒683-0804 米子市米原7丁目1番1号 岡山営業技術推進部:電(086)279-4511 〒703-8216 岡山市宍甘275番地 高松営業技術推進部:電(087)874-5091 〒769-0102 香川県綾歌郡国分寺町国分字向647-3 福岡市東区和白丘1丁目7番3号 福岡営業技術推進部:電(092)606-3725 〒811-0213 熊本営業技術推進部:電(096)357-6181 〒861-4147 熊本県下益城郡富合町大字廻江846-1 株式会社クボタアグリ東日本 東北系統推進部:電(018)845-1601 〒011-0901 秋田市寺内字大小路207-54 関東・甲信越系統推進部:電(048)862-1124 〒338-0832 さいたま市西掘5丁目2番36号 株式会社クボタアグリ西日本 堺市緑ヶ丘北町1丁1番36号 中部 • 近畿系統推進部: 電(072)241-8550 〒590-0806 中四国系統推進部:電(087)874-5091 香川県綾歌郡国分寺町国分字向647-3 〒769-0102 株式会社クボタアグリ九州 九州系統事業推進部:電(092)606-3166 〒811-0213 福岡市東区和白丘 1 丁目 7 番 3 号

本 社 大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号 〒556-8601

製造元 関東農機株式会社

本社工場 栃木県小山市大字横倉新田493 TEL 0285(27)3271 FAX 0285(27)4627